

「毎日がレジ袋NOデー」がスタート

容器包装の3Rを進める全国ネットワーク（以下、3R全国ネット）が呼びかけている、全国一斉アクション「毎日がレジ袋NOデー」がスタート。このアクションのメイン会場のイベントが、10月6日、東京都練馬区の光が丘で、にぎやかに開催されました。

メイン会場となった光が丘会場は、地下鉄大江戸線「光が丘」駅の上にある緑豊かな並木の「光が丘ふれあいの径」。近くには大きなスーパーや飲食店が並んでいます。

11時からのオープニングセレモニーでは、練馬区消費生活センターや3R全国ネット・春日町リサイクルセンターなどの主催団体、環境省、練馬区などの後援団体から「レジ袋NO、この練馬から発信しよう」などのメッセージ。その後、地元の子どものたちのかわいいチアリーディングで、華やかにスタートしました。

レジ袋マンも登場！

当日は楽しい催しが盛りだくさん。路上ライブ、南京玉すだれ、風呂敷の包み方講習、講演会など。

中でも人目を引いたのが、「レジ袋マン vs マイバッグマン」の寸劇。1週間にもらうレジ袋を身につけた異様な姿のレジ袋マンが、エコリーグの学生が扮するマイバッグマンと「レジ袋論争」を展開。論争に負けたレジ袋マンは、悔い改めるというストーリー。

マイバッグマンは、子供たちから握手を求められる人気者に。一方、レジ袋マンに近づく子供たちはいません。

多くの消費者が「レジ袋有料化に賛成」に投票！

会場やスーパーの入り口など3箇所、「レジ袋アンケート」を実施。1,000人を越える人々がアンケートに答えてくれました。回答のおおよその割合は、次のようでした。

今日レジ袋をもらいましたか？

<もらった> : <もらわない> = 2 : 8

もらった理由は？

<くれるから> : <忘れたから> : <使うから> = 3 : 3 : 4

レジ袋有料化に賛成ですか？

<賛成> : <反対> = 8 : 5 : 1 : 5

全国で50以上の団体が

「毎日がレジ袋NOデー」アクション

3R全国ネットには現在までに、50以上の団体から「アクション」開催の連絡が届いています。「アクション」は、12月末まで続きます。

アンケートの結果に見られるように、レジ袋有料化には、たくさんの方が賛成しています。

レジ袋有料化の法制化は、韓国や台湾で実現していますが、日本では、先の容器包装リサイクル法の改正では、見送られました。

法制化は実現しませんが、「マイバッグ持参」が、あたりまえの光景になるよう、全国の皆さんの、全国津々浦々から発信していきましょう！

「レジ袋有料化賛成派」を増やすことで、事業者のレジ袋有料化を後押しし、まずは身近なレジ袋の削減から、3Rの発生抑制を最優先する社会へと大きく転換していきましょう。



環境省からも挨拶が



かわいいチアリーディング



マイバッグマン vs レジ袋マン



レジ袋アンケート